



海上保安庁

令和2年2月18日

## 西之島の噴火について（2月17日観測）

### 1. 噴火の状況

2月17日午後、第三管区海上保安本部羽田航空基地所属航空機により、西之島の火山活動の観測を実施しました。

詳細は以下のとおりです。

#### 【調査結果】

- ・噴火 火砕丘の中央火口から連続した噴火が認められる。薄い灰色の噴煙が最大高度約600mまで達している。噴石の飛散は火砕丘の麓までで収まっている。
- ・溶岩 西之島北岸及び東岸から海へ流入しており、溶岩流の先端から白色の水蒸気が認められる。
- ・変色水 2月4日に西之島の南方約5海里（約9km）で確認された変色水については、天候不良のため確認できなかった。

### 2. 航行警報

引き続き西之島の半径1.4海里以内を警戒範囲として、付近航行船舶に注意を呼びかけています。

また、2月4日に変色水が確認された西之島の南方約5海里付近についても引き続き、付近航行船舶に注意を呼びかけています。

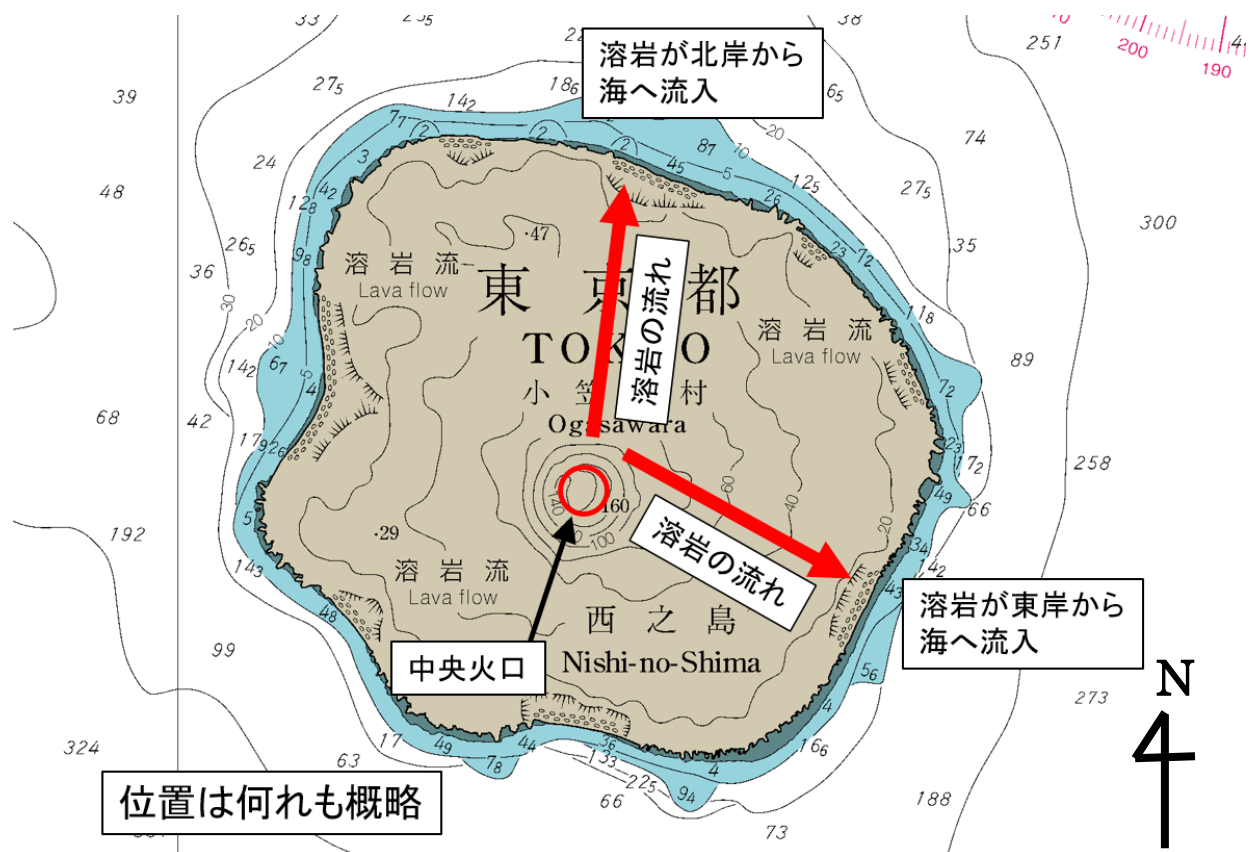


図1 調査結果の概略図（基図：海図 W1356「西之島」令和元年5月刊行）



図2 西之島の全景。噴煙が高度約600mまで上がっている。  
(2月17日撮影)



図3 西之島中央火口付近。(2月17日撮影)



図4 溶岩が北岸から海へ流入。(2月17日、熱赤外線画像)

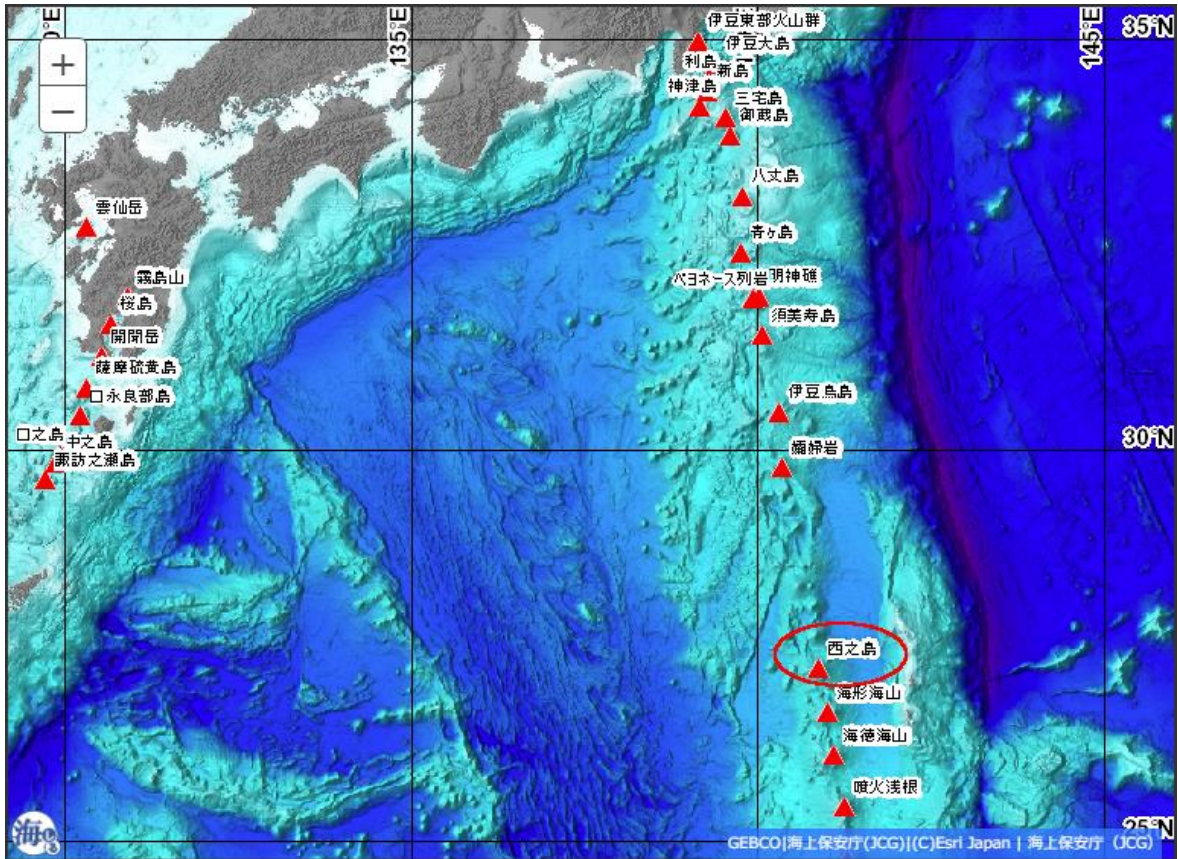


図5 西之島の位置

出典：海洋状況表示システム

Web アドレス：<https://www.msil.go.jp/msil/htm/main.html>